

令和 4 年 7 月 15 日
中部地方整備局
豊橋河川事務所

優良工事等の事務所長表彰を行います

～豊橋河川事務所が発注し、昨年度完成した 工事及び業務の受注者・技術者を対象～

優良工事等表彰は、豊橋河川事務所発注の工事・業務の中から、優秀であった企業、技術者の方々を表彰するものです。昨年度(令和3年度)に完成・完了した工事・業務の中から選出された会社・技術者並びに協力会社・技術者の皆様を表彰致します。

なお、表彰の対象となる方々は、別紙表彰対象者一覧のとおりです。

1. 日 時

令和4年7月22日(金)

10:00～11:00 (受付9:30～)

2. 場 所

豊橋市中野町字平西1-6
中部地方整備局豊橋河川事務所
(右地図を参照下さい。)

3. 添付資料

別紙表彰対象者一覧

4. 解 禁

7月19日(火) 11:00



5. 配布先

豊橋市政記者会、豊川市政記者クラブ、岡崎市政記者会
岡崎新聞記者会、豊田市政記者クラブ

6. 問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局 豊橋河川事務所
総務課長 都築 由明 電話0532-48-2111(代表)

表彰対象者一覧（敬称略、順不同）

別紙

優良工事等事務所長表彰

区分	件名	会社名	住所
優良工事(成績優秀)	令和2年度 矢作川下流部堤防維持管理修繕工事	木村建設(株)	碧南市源氏神明町
優良工事技術者(成績優秀)	令和2年度 矢作川下流部堤防維持管理修繕工事	木村建設(株) 近藤 克彦	碧南市源氏神明町
優良業務(成績優秀)	令和3年度 豊橋河川防災支援検討業務	パシフィックコンサルタンツ(株) 中部支社	名古屋市西区
優良業務技術者(成績優秀)	令和3年度 豊橋河川防災支援検討業務	パシフィックコンサルタンツ(株) 中部支社 平川 了治	名古屋市西区
優良業務(成績優秀)	令和3年度 矢作ダム再生事業関羅瀬地区地質調査業務	中央開発(株) 中部支店	名古屋市中村区

優良工事協力会社	令和2年度 矢作川岩津中流地区築堤工事	しらまけんせつ 白濱建設(株)	岡崎市太平町
優良工事協力会社		(有)名豊テラブリモ	豊田市田畑町
優良工事協力会社		いわまぞうえん 岩間造園(株)	名古屋市瑞穂区
優良工事協力会社	令和2年度 矢作川下流部堤防維持管理修繕工事	(有)渡邊組	西尾市一色町
優良工事協力会社 専任技術者	令和2年度 矢作川岩津中流地区築堤工事	しらまけんせつ 白濱建設(株) 志和池 隆行	岡崎市太平町
優良工事協力会社 有能技能者		しらまけんせつ 白濱建設(株) 山本 耕平	岡崎市太平町
優良工事協力会社 専任技術者		(有)名豊テラブリモ 塩谷 龍也	豊田市田畑町
優良工事協力会社 有能技能者		(有)渡邊組 岡崎 航平	西尾市一色町

【参考】

優良工事等中部地方整備局長表彰

区分	件名	会社名	住所
優良工事(成績優秀)	令和2年度 矢作川岩津中流地区築堤工事	にっせけんせつ 日起建設(株)	愛西市山路町
優良工事 監理技術者(成績優秀)	令和2年度 矢作川岩津中流地区築堤工事	にっせけんせつ 日起建設(株) 野田 健一郎	愛西市山路町
優良業務(成績優秀)	令和3年度 豊川自然再生事業検討業務	いであ(株)名古屋支店	名古屋市港区
優良業務 管理技術者(成績優秀)	令和3年度 豊川自然再生事業検討業務	いであ(株)名古屋支店 賀川 真樹	名古屋市港区

優良工事等表彰における有能技能者表彰の改定概要

表彰の目的

中部地方整備局発注の請負工事及び業務の成績等が優秀で顕著な功績を納めた企業並びに工事に携わった技術者及び技能者を表彰し、もって業務全体の意欲及びインフラの質の向上を図る。

技能者の役割と課題

- 建設業に関係する技術者は、地域のインフラ整備等の担い手であると同時に、災害時には最前線で地域社会の安全・安心の確保を担う地域の守り手として大きな役割を担っている。
- 一方で人口減少や少子高齢化が進む中、将来の建設業を支える担い手の確保が必要。(特に若手)

R3年度有能技能者表彰の概要

中部地整では他地整に先駆けて、やりがいなどの確保のため平成27年度から技能者の表彰を実施。表彰規定において有能技能者表彰の要件は、下記①及び②を満たしていることが条件。

- ①登録基幹技能士(10年以上の実務経験 + うち3年以上の職長経験 + 定められた資格)の資格を有していること
 - ②優良工事等表彰対象工事の職長として現場に従事していたこと
- ⇒有能技能者表彰は、熟練の技能者が対象となることなどから、40歳代以上が約9割を占め、有能技能者を推薦してきた企業は2割弱にとどまる。(R3年度表彰実績:28名/156工事)

企業アンケート実施

- ・品質向上等に貢献した20歳代・30歳代の若手技能者がいるため、表彰要件を緩和してほしい
 - ・推薦したい技能者はいたが、登録基幹技能士を有していない
 - ・若手技能者を表彰の対象とすることは賛成(賛成意見:85.9%)
- ※R3年度表彰受賞企業へアンケート(回収率:86.5%)

有能技能者表彰の改定

- ・若手技能者でも受賞が出来るよう「資格や経験」の要件を付さず、対象工事において貢献した内容に基づき、技能者を推薦、表彰できるよう見直し

⇒ R4年度表彰実績 114名/152工事 (R3年度 28名/156工事)
 39歳以下の表彰者 R3:3人→R4:35人 (R3:10.7%→R4:30.7%)